

笑顔で対話

令和6年1月

羽島市教育委員会 教育政策課

あけましておめでとうございます。

「まちづくりは人づくり、人づくりは学びづくり」と言われるように、子どもたちは、一人一人がこれからの社会を創っていく担い手です。現在羽島市では、「新しい時代の学校構想検討委員会」を定期的に開催しています。

9月に実施した「新しい時代の学校構想にかかるアンケート調査」では、たくさんの意見をいただきありがとうございました。

今回の教育委員会だよりでは、これまで審議してきたことの進捗状況をお伝えします。

「新しい時代の学校構想検討委員会」って、どんな会議なの？

自分のよさや可能性を理解し、互いの価値観が認められる新しい時代における学校教育のあり方を検討する会議です。学識経験者や学校教育に関わる方、学校区や地域を代表する方、公募による方等が様々な視点で審議を進めています。

主に話し合っている内容

- 1 志を持ち心豊かに学びあう子どもを育む教育について
- 2 求められる学校教育制度、学校運営、学校配置等について

休日の文化部活動の地域移行は、どうなるの？

休日の文化部活動の地域移行については、生徒からの一定の要望があることが分かっています。そこで生涯学習の一環として、令和6年度から7年度にかけて段階的に移行を進めていく予定です。

現在、指導者や運営団体について検討をしているところです。特に指導者については、アンケート調査の結果を踏まえて、専門的な知見をもち、熱心に指導に当たってくださる方を考えています。



不登校児童生徒への対応は、どう変わるの？

羽島市教育委員会では、学校に登校できないことを問題行動ととらえるのではなく、一人一人に応じた学習や活動を通して、社会的自立に向けた支援を行っていきたいと考えています。

- ・ 6月 小熊小学校に校内適応指導教室「のぞみ」を設置
 - ・ 11月 メタバース（仮想空間）を活用した適応指導教室を実施
- 子どもたちが自分で選択、自己決定しながら学習や創作活動を進めるなど、一人一人に応じた多様な支援を模索しながら、よりよい環境づくりを目指しています。



たくさん考えることがあるけど、これからの羽島市の学校教育はどうなるの？

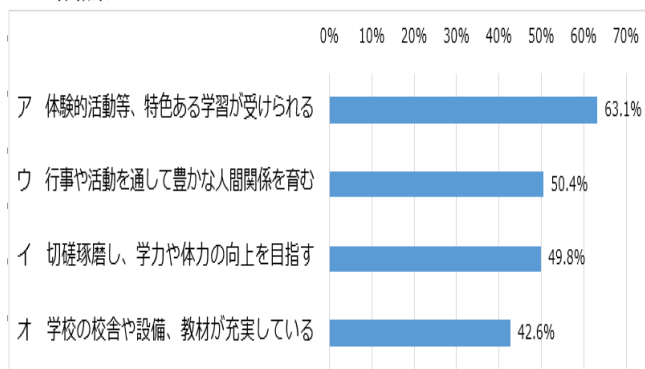
全校児童数の推移

	令和5年	令和11年
足近小	185	110
小熊小	147	100
正木小	700	561
竹鼻小	680	511
中央小	791	635
福寿小	514	516
堀津小	162	118
中島小	179	143
桑原（前期）	104	59
合計	3462	2753

アンケート調査

Q7 羽島市の今後の学校における望ましい教育環境は？

1 全体結果



※羽島市人口統計に基づく数値であり、将来の児童数を確定した数値ではありません。【「新しい時代の学校構想検討委員会」資料より】

今後、羽島市の子どもたちの数は、全国と同様に減少が見込まれています。9月に実施したアンケート調査によると、保護者や地域の方々、教職員は、集団の中で切磋琢磨しながら、学力の向上や体験活動の充実を願う割合が高いことがわかりました。

子どもたちが減っていく中で、どのように多様な考え方に触れ、豊かな人間関係を構築できる学校にしていくのか、今後も審議していきたいと考えています。これまでの会議資料や審議内容の詳細は、羽島市のHP (<https://www.city.hashima.lg.jp/2395.html>) で公開しております。



羽島市教育委員会 〒501-6292 羽島市竹鼻町 55 番地

TEL (058) 393-4611 FAX (058) 391-0906

Email : kyoiku@city.hashima.lg.jp